

平成 30 年度「所有者不明猫適正管理推進事業」実施地域に対するアンケート結果

○ 平成 29 年度不妊去勢手術実績

手術実施匹数	性別内訳	
	オス	メス
601	274	327

○ 事業に対する意識調査結果（事業を実施した地域住民の方を対象にアンケート調査を実施）

- ・実施方法：平成 29 年度に事業を実施した地域住民にアンケート調査票（別紙）を配付・回収。
（平成 28 年度以前からの継続実施地域分を含む）
- ・調査期間：平成 31 年 1 月～3 月
- ・回答地域：39（うち平成 28 年度以前からの継続実施地域は 18 地域）
- ・有効回答者数：529 名

問 1 事業を実施したことによる地域の変化について

	減った・少し減った	変わらない	増えた・少し増えた	無回答
ふん尿の被害	404 (76.4%)	86 (16.3%)	28 (5.3%)	11 (2.1%)
なき声の被害	421 (79.6%)	79 (14.9%)	20 (3.8%)	9 (1.7%)
車・花壇の被害	383 (72.4%)	100 (18.9%)	22 (4.2%)	24 (4.5%)
住民苦情	375 (70.9%)	106 (20.0%)	24 (4.5%)	24 (4.5%)
野良猫の数	410 (77.5%)	74 (14.0%)	31 (5.9%)	14 (2.6%)
地域の コミュニケーション	とりやすくなった	変わらない	とりにくくなった	無回答
	183 (34.6%)	291 (55.0%)	34 (6.4%)	21 (4.0%)
地域の生活環境	良くなった・少し良くなった	変わらない	悪くなった・少し悪くなった	無回答
	329 (62.2%)	163 (30.8%)	22 (4.2%)	15 (2.8%)

問 2 事業に対する主な意見及び感想〔自由記述〕（一部抜粋）

A 好意的な意見

- ・野良猫の数が本当に少なくなっている。
- ・野良猫の数が特に子猫が少なくなった。
- ・事業を実施して子猫が増えるのを抑えてこられたのを実感しています。
- ・猫の鳴き声が少なくなった。
- ・糞尿に困っていました。今はそういったことが減り助かっています。
- ・勝手に餌をやる人がいなくなった。
- ・この事業を実施したことで賛成派と反対派、両方の対立が少し収まった。
- ・動物ぎらいの私でも感心を持つようになりました。
- ・猫をかわいく思えるようになった。

- ・ 職員の皆様の対応も良く又、手術費用等も安くとても助かっています。
- ・ 一生懸命やってくださっている人に頭が下がります。
- ・ 少しでも地域の為になればと思っています。
- ・ 地域の人もあたたかく見守っている様子がいいと思います。
- ・ 人にも猫にもいい事業であると思う。
- ・ 活動することそのものが、啓発にもなっており、活動を継続することの意味は大きい。

B 否定的な意見

- ・ 事業に協力している人に負担がかかっている。
- ・ すぐに予算が無くなり手術をしたい猫が居る時に出来ない。
- ・ 範囲を拡大したり他の地域と一斉にするなどしないと効果がないと思います。
- ・ 協力しようにも余りにも縛りが多いと消極的になってしまう。
- ・ 野良猫にエサをやらないでほしい。
- ・ 隠れてエサをやる人がいる。
- ・ 野良猫被害はあまり変化がない。
- ・ 公園の砂場の糞尿が多い。
- ・ 常に代わるがわる 2.3 匹猫がいて、いなくなることはない。
- ・ 猫がとても嫌いです。とても苦痛です。

C その他意見

- ・ 助成対象を拡大してほしい。予算を増やして欲しい。
- ・ 費用を安くしていただきたいです。
- ・ 行政も啓発活動を積極的に行なってもらいたい。
- ・ 地域が限られていて町会全体には知れ渡っていないように思う。
- ・ 近隣から新たに猫が進入し困惑しています。全市的な施策が必要と思います。
- ・ えさはあげている方で、それ以外の事はなにもしない人がまだまだ多いです。
- ・ 不幸な犬猫の為にシェルターを作ってください。
- ・ 悪質なブリーダーなど刑罰を重くしてください。
- ・ 鼠が増えないか心配。
- ・ 飼犬の糞尿被害が酷い。